

川崎臨海部
エコタウンの
実現に向けて
展望実現川崎臨海部生態城



川崎市環境調和型まちづくり基本構想
川崎市环境协调型城市建设基本构思



KAWASAKI CITY

お問い合わせ先 咨询

川崎市経済労働局 川崎市经济劳动局
国際経済推進室 国际经济推进室
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地
TEL.044-200-2313 FAX.044-200-3920
E-mail 28keisu@city.kawasaki.jp



川崎ゼロ・エミッション工業団地

川崎零排放工业园区

川崎ゼロ・エミッション工業団地は、川崎エコタウン構想の先導的モデル施設として整備された工業団地です。(2002年全面稼働)

ここでは、個々の企業が事業活動から発生する廃棄物等を可能な限り抑制すると共に、企業間の連携により、廃棄物等の再資源化やエネルギーの循環利用等を図り環境負荷の最小化に取り組んでいます。

川崎零排放工业园区基于川崎生态城构想，作为先导模型设施从而整备的工业园区。(2002年全面营运)

在这团地，除了尽可能抑制各企业从事事业活动时产生的废弃物之外，同时通过企业间的协作，图谋再资源化废弃物和循环利用能源，专心致力使环境负荷减到最少。

川崎ゼロ・エミッション工業団地での主な取組 川崎零排放工业园区的主要工作



- ・工業団地全体でのISO14001共同認証取得
- ・発生する環境負荷の排出基準よりも高い削減目標を設定
- ・近隣企業での余剰電力の共同受電
- ・工業用水の代替としての下水道高度処理水の有効利用
- ・焼却灰の近隣工場でのセメント原料としての活用
- ・工业园区全体取得ISO14001共同认证
- ・为了削减环境负荷的产生，设定比排放标准更高为目标
- ・邻近企业共同受电剩余电力
- ・有效利用下水道高度处理水代替工业水
- ・活用焚化炉邻近工厂的水泥为原料

川崎ゼロ・エミッション工業団地全景

・敷地面積：77,464㎡ ・入居企業：16社

川崎零排放工业园区全景

・用地面积：77464㎡ ・迁入企业：16家公司

個別企業での主な取組 个别企业采取的主要措施

冷凍・冷蔵・倉庫業

倉庫として熱効率の高い直膨式小型冷凍機を分散配置、配管距離を最短にしているほか、散水装置除害装置を導入するなど高い安全性を確保。川崎市の「施設評価CASBEE」の認定を受けている増設庫も配備。

冷冻・冷藏・仓库业

作为仓库除了分散配置热效率高的直膨胀式小型冷冻机、排设最短距离的管道之外还引进洒水装置和除害装置等，以确保高安全性。配备被川崎市的“CASBEE”（建筑物环境性能评估制度）认定的仓库。



硬質クロムめっき業

廃液を一滴も工場外へ出さない循環型クローズドシステムを確立。使用済液は約4年に1回程度交換し、再生利用を実施。クロム酸の使用量は通常の約2分の1以下を実現。

硬质铬电镀业

建立循环型闭合系统，一滴废液也不流出厂外。使用后的液体大约每4年左右更换一次，实施再生利用。对于铬酸使用量，实现了通常的约一半以下。



難再生古紙リサイクル業

通常リサイクルが困難な古紙のリサイクルを実現。また、リサイクル過程では、水の循環利用や水力発電、残渣物のサーマルリサイクルなども実践。

难再生废纸回收利用业

实现了通常较为困难的废纸回收利用。另外，在回收利用过程中，还开展了水的循环利用、水力发电、残渣的热回收等项目。



川崎エコタウンの情報発信

传播川崎生态城的信息

視察の受け入れ 接受視察

川崎エコタウンは、国内・海外から視察を受け入れています。毎年国内外から、多くの視察者が訪れます。海外からは各国の政府、公的機関、大学、企業から毎年1,000人前後の視察者が訪れています。海外視察者は中国、韓国、ベトナムなどアジアを中心としながらも、世界中に及んでいます。



川崎生态城接受来自海内外企业和团体等的视察。每年有许多来自国内外的视察人员访问川崎，其中来自海外各国的政府、政府机关、高等院校和企业的视察人数达1000人左右。虽然海外视察人员主要是来自于中国、韩国、越南等亚洲国家，但遍及世界。

視察の様子 视察的情景

視察の受け入れ拠点施設として、エコタウン会館があります。会館では、川崎エコタウン構想や川崎ゼロエミッション工業団地に関する説明を受けられます。また、会議室や研修室としての利用も可能です。詳しくは川崎市経済労働局国際経済推進室までお問い合わせください。(連絡先は裏表紙参照)

接受视察的基地设施是生态城会馆。在会馆中视察人员可以接受有关川崎生态城构想和川崎零排放工业园区的说明。此外，还可以使用会议室和研修室。详细情况请向川崎市经济劳动局国际经济推进室询问。(联系地址请看封底页)



川崎ゼロ・エミッション工業団地
川崎零排放工业园区



エコタウン会館
生态城会馆

川崎国際環境技術展 川崎国际环境技术展

これまでの川崎の環境への取組や国内外の企業の有する優れた環境技術を川崎から広く国内外へ発信し、世界に誇れる環境技術・製品等を有する企業と国内外の企業とのビジネスマッチングの場を提供することで、環境分野での産業交流、技術移転による国際貢献の推進を目的として2009年より毎年、開催しております。

2014年の2月に開催された「川崎国際環境技術展2014」では157団体、237ブースの出展があり、国内外から多くの来場者がありました。

通过把川崎迄今采取的环境措施和国内外企业拥有的出色环境技术从川崎广泛地传向世界、为拥有号称世界一流环境技术·产品的企业和国内外企业提供商务配对洽谈平台，推动环境领域的产业交流和技术转移，实现为国际社会做贡献的目的。川崎国际环境技术展自2009年起每年举办。在2014年2月举行的「川崎国际环境技术展2014」中，有157家企业和团体参展，展位达237个，许多来自国内外的参观者纷纷到场。



川崎国際環境技術展2014
川崎国际环境技术展2014